



南小だより



学校教育目標 自信をもち 自分の力を発揮する子

「挑戦する力とレジリエンスを身に付けよう！」

先日、静岡新聞社のNIEコーディネーターである矢澤和宏氏を招いて、4・5年生を対象に学校保健委員会として標題の講演会を開きました。

南小学校の学校教育目標は「自信をもち 自分の力を発揮する子」です。これは、岳洋学舎の共通の目標でもあることは御存知のとおりです。

本校では、「自分で自分を励まし、折れることのない強さ、折れても気持ちを立て直せるような力（レジリエンス）の育成」を基本理念として教育活動を行っています。

「レジリエンス」とは、以下のような力を指します。

- 1 竹のように曲がってもすぐ戻る【回復力】
- 2 テニスボールのように、へこんでも跳ね返すという【緩衝力】
- 3 新たな厳しい環境でもやっていける【適応力】
- 4 一度折れてしまっても再び立ち上がろうとする【再起力】

講演会の中で講師の矢澤氏からはレジリエンスを高めるための3つのトレーニングが説明されました。

- 1 失敗はない→チャレンジを続けよう
- 2 短所は長所→見方を変えよう
- 3 マイナス言葉をプラス言葉に変えよう



講演会はきっかけに過ぎません。学校だけでなく御家庭でもレジリエンスを高める取組を行っていただけるとありがたいです（講演の詳しい内容は保健だよりに掲載します）。

御支援をよろしくお願いいたします。

＊毎日の学校生活の様子を「小笠南小ニュース」で紹介しています。

(<https://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/ogasaminami/news.html>)

是非、御覧ください。

